独立行政法人 国立青少年教育振興機構 平成22年度子どもゆめ基金助成事業 TOKOROZAWA Cre-Dra-Town Newsletter H.22 8/25

所沢クリドラタウン通信 2010 1号

クリエイティブなパワーがUP!!

最初は少し緊張気味だった子ども達ものびのびと活動するようになってきました。自分のひらめきが、他の子やスタッフの言葉や反応をきっかけにどんどん膨らんでいき、より豊かなイメージが頭の中を巡っているのを感じます。

新しい参加者、また低学年の人数が多いことから、より楽しく活動を行えるよう、「安全に活動すること」「場に慣れること」「他の子といっしょに活動すること」「他の子の意見を聞くこと」などを意識して活動を組み立てています。

そのことにより、子どもたちがより自然に、楽しく自分を表現できる場にしたいと考えています。

想像して遊ぶ

本当はできないけれど想像してみる。「こんな遠足に行ってみたい」「"しずく"になって冒険」「海の中から聞こえる音は?」…… 子どもたちはその光景を思い浮かべ、そこにいるかのように振る舞い、見えたものを絵に描きます。想像したことを身体で表現したり、言葉や絵で表現するのがタウンの活動の一部です。そんな活動の中から一つご紹介したいと思います。

クリドラタウンのゆっちが悪い魔女にさらわれてしまいました。全員で力を合わせ、捕らわれているゆっちを救い出そうと旅にでかけます。暴れ大木のある森を抜け、落ちる岩を避けながら険しい山を登り、人食いワニが住む川に出ます。

手前の川(黒い布)とワニ(大人)を前に相談する子ども達

川幅は広く橋も無く、川に入るとたちまち食べられてしまいます。子ども達はこのピンチを乗り切るため、いろいろな対策を考えます。試行錯誤した末、ワニに事情を話し、捕らわれたゆっちが子どもたちにとって大切な人だと伝えてお願いをすることに。事情を聞いたワニは川を渡してくれることになり、"問題"を対話で解決することができました。

やっとのことで魔女の館にたどり着き、ゆっちの捕われている寝室を目指します。館の中の色々な物に変身して魔女を欺き、寝室の奥まで到達して救出に成功!! 全員無事にタウンに戻ってくることができました。そして、ゆっちにどんな冒険をして助けに行ったのかを話して聞かせました。

「おにごっこ」や「だるまさんがころんだ」のような遊びを織り込みながら、困難を解決していく、冒険ドラマ活動となりました。ドキドキわくわくしながら真剣に遊ぶことで子ども達の世界が広がるのを感じました。

毎回の活動報告は、クリドラタウンHPをご覧ください。

ゲスト講師の紹介

クリドラタウンでは、表現教育を専門とされている方をお招きして講師をお願いすることがあります。今まで来ていただいた方は、表現教育研究所の大沢愛さん(第1回5/27)とNPO法人アートインライフの瀬戸カオリさん(第9回7/22)です。お二人ともクリドラタウンがはじまって以来お世話になっている講師です。これからのクリドラタウンにも来ていただく予定ですのでお楽しみに。

親の会について

7月22日(木)子どもの活動時間に合わせて今年度はじめての親の会を行い、13人の参加がありました。簡単な表現活動を体験し、気持ちがほぐれたところで、輪になって、お子さんの様子などを話していただきました。率直なお話し振りに接し、家庭や学校の様子、親御さんの期待などをお聞きし、参加者との距離がぐんと近くなったように感じました。

この時期にこのような機会がもてたことを大変良かったと思います。参加されなかった方もいつでもお声をかけてください。今後の活動に生かしていきたいと思います。

★3ヶ月以上長期にわたりお休みの場合は事前にご連絡ください

9・10・11月の活動予定 (会場: 所沢市中央公民館)
木曜日 16:30〜18:00 土曜日 13:15〜14:45

9/4 (土)	10/7 (木)	11/6 (土)
9/9 (木)	10/16 (土)	11/11 (木)
9/18 (土)	10/21 (木)	11/20 (土)
10/2 (土)	10/30 (土)	11/25 (木)

所沢クリドラタウン実行委員会 事務局 戸田 tel.04-2928-0095 ホームページ http://credra.org メール info@credra.org